

発 言 通 告 書

令和 7 年 2 月 25 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 本 田 精 志

次のとおり通告します。

発言順位	2 2	受領日時	2 月 25 日 午後 5 時 10 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 40 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長		・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長	・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	本市の市立小・中学校のコミュニティ・スクールについて	(1) 令和 6 年度新たにまつやま型を導入した学校の取組状況と課題について問う。 (2) 令和 7 年度全ての小・中学校にまつやま型コミュニティ・スクールを導入するにあたり、これまでに本市教育委員会がどのようなサポートを行ってきたのかについて問う。 (3) モデル校やモデル地区が文部科学省型へ移行するための取組状況について問う。 (4) 地域学校協働活動推進員等(コーディネーター)の人選と確保について、及びコミュニティ・スクールの関係団体等との連携について問う。
2	地域における居場所づくり	(1) 公民館を活用した居場所づくりの現状について問う。 (2) 公民館を地域の居場所にする事について問う。
3	坊っちゃん列車の運行支援について	(1) 支援内容について ① 補助制度の概要について経過も含めて問う。 ② 上限額の設定根拠等について問う。 (2) 魅力や付加価値の向上を伊予鉄道に働きかけることについて問う。
4	国際交流について	(1) 本市の姉妹・友好都市との交流の経緯と取組概要について問う。 (2) 4 月に来松予定のフライブルク市代表団の受入プログラムについて問う。 (3) 新たな海外都市との交流について問う。
5	広島広域都市圏との連携について	(1) 松山圏域と広島広域都市圏域が連携することになった経緯について問う。

